こうづしま 議会だより

No.200

令和６年５月10日　発行／神津島村議会　編集／議会だより編集委員会　☎ 04992（8）0011
議会だより編集委員会　委員長 中 村 親 夫　副委員長 小林正吾郎　委員 清 水 勝 彦　委員 鈴 木 佑 典
https://vill.kouzushima.tokyo.jp/　E-mail kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp

神津沢の鯉のぼり（４月 19 日～５月７日まで）

目　次

◇令和６年第１回臨時会・第１回定例会 …… 2
第１回臨時会議決結果、第１回定例会議決結果

◇令和６年第１回定例会 …… 3
現場視察、一般質問（１名の議員）

◇令和６年第１回定例会 …… 4
一般質問（１名の議員）、令和６年度当初予算

◇令和６年第１回定例会 …… 5
総合整備計画

◇令和６年第１回定例会 …… ６～９
審議された議案の質疑応答、令和６年度村政運営の基本方針及び重点施策

◇令和６年第１回定例会 …… 9
審議された議案の質疑応答、議会だよりアンケートのお願い、議会日誌、編集後記

◇島民インタビュー …… 10
小泉裕一さんインタビュー

令和６年第１回神津島村議会臨時会　議決結果

開会日：1月19日（金）

議案番号	議　案　件　名	審議結果
議案第１号	神津島村道路法面改修工事（村道14号線）請負契約の変更	原案可決
議案第２号	農業用水施設改修工事（桑沢・高根）請負契約の変更	原案可決
議案第３号	令和5年度東京都神津島村一般会計補正予算（第7号）	原案可決

令和６年第１回神津島村議会定例会　議決結果

開会日：３月６日（水）～３月８日（金）、３月28日（木）

議案番号	議　案　件　名	審議結果
同意第１号	神津島村固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意
承認第１号	専決処分の承認を求めることについて.	原案承認
認定第１号	村道の認定について	原案認定
議案第５号	神津島村国民健康保険直営診療所条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第６号	神津島村常勤職員に対する給与条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第７号	神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第８号	神津島村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第９号	神津島村簡易水道事業の設置等に関する条例	原案可決
議案第10号	神津島村農業集落排水事業の設置等に関する条例	原案可決
議案第11号	神津島村簡易水道事業及び農業集落排水事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第12号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	原案可決
議案第13号	神津島村総合整備計画の策定について	原案可決
議案第14号	令和5年度東京都神津島村一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第15号	令和5年度東京都神津島村簡易水道特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第16号	令和5年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第17号	令和5年度東京都神津島村農業集落排水特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第18号	令和5年度東京都神津島村介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第19号	令和5年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第20号	令和6年度東京都神津島村一般会計予算	原案可決
議案第21号	令和6年度東京都神津島村簡易水道事業会計予算	原案可決
議案第22号	令和6年度東京都神津島村国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第23号	令和6年度東京都神津島村農業集落排水事業会計予算	原案可決
議案第24号	令和6年度東京都神津島村介護保険事業特別会計予算	原案可決
議案第25号	令和6年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第26号	神津島村税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第27号	神津島村内高等学校在学生の医療費の助成に関する条例を廃止する条例	原案可決
議案第28号	令和5年度東京都神津島村一般会計補正予算（第９号）	原案可決

◎議会現場視察◎

令和6年1月19日、毎年恒例の村内主要公共工事の現場視察を行った。

【午前の部】

①村道14号線道路改修工事	（かたふた）
②小露天風呂壁面改修工事	（温泉保養センター）
③神津島道路法面改修工事（村道14号線）	（背負崎地区）
④清掃センター施設整備更新工事	（那智地区）
⑤最終処分場	（つづき沢地区）
⑥七軒町地区急傾斜地崩壊防止工事（その2）	（七軒町地区）

小露天風呂壁面改修工事

【午後の部】

①役場庁舎耐震等改修工事	（村役場）
②神津島港防波堤（西）建設工事他	（神津島港）
③前浜シャワー施設整備工事	（行幸啓記念碑前）
④村道110号線道路改修工事	（プール隣接道路）
⑤三浦漁港（1）突堤（改良）建設及びその他工事	（三浦漁港）
⑥神津島空港ターミナルビルその他電気設備改修工事	（神津島空港）

清掃センター施設整備更新工事

村道110号線道路改修工事

前浜シャワー施設整備工事

一般質問

小林 正吾郎　議員

デジタル地域通貨について

質―地域通貨をデジタル化することで、商品券発行のコスト削減、管理や配布の負担軽減が見込まれ、今年度から始まったインセンティブを用いた健康づくり支援事業や結婚祝い金など、各課のサービスを統合することで活用が促進され、地域経済活性化の効果が高まる。ふるさと納税の返礼品にすることで、神津島のファン獲得、関係人口の創出につながると考えるが、村長の考えはどうか。

答―地域通貨の発行、活用が地域や地域経済活性化の役に立つことは間違いない。地域創生策の一環として、再び地域通貨が注目されている。ふるさと納税においては、返礼品としてデジタル通貨を採用すれば、納税者のデータ管理が可能となるだけでなく、実際に来島につながることから、関係人口の創出や地域経済の活性化にもつながると考える。

一方でふるさと納税の制度上、経費などの複雑な要因が関係してくることから、総合的な精査をした上で判断していかなければならない。プレミアム商品券については、物価高騰などの影響による単発的な要素が強く、定期的・継続的に実施するかどうかは、今後の検討の余地があると考える。導入をした場合の一番の課題と

しては、高齢者やスマートフォンをうまく使えない方々の利用をどうするかという問題がある。カードを発行し、読み取る方法があるが、読み取る機械を用意しなければならない。

東京都もデジタル地域通貨の導入を検討しているため、動向を注視しながら、神津島でも将来的には、デジタル地域通貨の導入を検討していかなければならないだろうと考える。

学校図書館について

質―文部科学省が策定している第６次「学校図書館図書整備等５か年計画」について現状の取組内容を伺う。

答―（学校図書館図書の整備）小・中学校ともに毎年度40～50万円を予算計上し、図書の更新等を進めている。学校図書の購入費は、小学校では全国平均で1,517円（１人当たり）のところ、神津小学校4,267円。中学校では全国平均で1,938円（１人当たり）のところ、神津中学校9,364円。村の図書館においても、児童図書など別途購入している。

子供の読書活動推進について

質―政府が策定している第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」、また東京都が策定している第四次東京都子供読書活動推進計画について現状の取組内容を伺う。

答―**（不読率（よまずりつ）の低減）**

小学校では週に１回、朝読書の時間がある。また、読書貯金通帳を作成し、読書した本の量やページ数を把握できるようにしている。中学校では、毎朝、朝読書の時間がある。

（多様な子供たちの読書機会の確保）

小学校では、読書ボランティアとＰＴＡ文化部による朝の読み聞かせ。中学校では、ビブリオバトル（お薦め本の紹介）を実施している。

（乳幼児期からの読書習慣の形成）

子ども家庭支援センターにおいて３～４歳の健診時に、ブックスタートとして絵本をプレゼントしている。保育園では、紙芝居を実践している。

（特別な配慮を必要とする子供の読書環境整備の推進）

視覚障害の児童・生徒への拡大図書や点字図書などについて、今後整備対象として検討する。

質―第四次東京都子供読書活動推進計画では、区市町村の計画策定を推進している。本村の計画策定について、教育長に伺う。

答―不読率の改善、読書の質の向上はもとより、読書バリアフリーやデジタル社会への対応など、学校や図書館、地域関係者などと協働し、令和７年度に向け計画策定を図る。

令和6年度　各会計別の予算

（単位：千円）

				令和6年度当初予算	前年度当初予算	増減額
一般会計	福祉や教育、道路整備など、村の基本的な事業を行うための会計			3,686,443	3,402,373	284,070
特別会計	国民健康保険のように、保険料を徴収して特定の事業に充てている場合など、一般会計と区別する必要がある事業の会計			1,115,043	910,832	204,211
	内訳	国民健康保険特別会計	事業勘定	360,691	350,715	9,976
			直診勘定	450,382	265,625	184,757
		介護保険事業特別会計		250,508	243,406	7,102
		後期高齢者医療特別会計		53,462	51,086	2,376

			令和6年度当初予算	（令和5年度まで特別会計予算）	
				前年度当初予算	増減額
事業会計	民間企業のように、利用料金などの収益で運営している事業の会計（公営企業会計）		502,801	201,610	301,191
	内訳	簡易水道事業会計	359,012	80,164	278,848
		農業集落排水事業会計	143,789	121,446	22,343

※令和５年度まで特別会計であった、簡易水道特別会計と農業集落排水特別会計が令和6年度から事業会計に変わります。
※令和５年度予算は特別会計としての予算です。

総合整備計画総括表　令和６年から令和８年度までの３ヵ年の整備計画

産業振興

①生産基盤整備事業（つきいそ）
②漁業施設整備事業（令７年三浦貯氷庫）
③漁協移転事業（令７年設計令８年工事）
④よっちゃーれセンター改修工事（令８年外壁塗装）
⑤神津島ファーム整備事業（令７年作業小屋）
⑥農業用水施設改修工事（焼山地区）
⑦観光案内板整備（令7年以降も実施）
⑧温泉5号井ポンプ点検工事（令8年以降も継続）
⑨温泉改修工事（令７年井戸掘削）
⑩公衆トイレ改修工事
（令８年以降継続して各施設の改修を実施）
⑪展望台設置工事
（令７年ありま展望台設計 ・ 令８年工事）
⑫村営バス整備事業（令６年村営バス 50 人乗り購入）
⑬多幸湧水施設改修工事（令７年設計令８年工事）
⑭遊歩道整備事業（令７年工事）
⑮サステナブルアイランド事業（観光振興）
（令7年コンテナ施設・XRコンテンツ・スマートストア等）
⑯サステナブルアイランド事業（農業振興）
（令７年スマート農業 ・ 育苗施設）
⑰サステナブルアイランド事業（データ利活用）
（令7年データプラットフォーム〈データマーケティング〉）

福祉施設

⑮生きがい健康センター改修工事（令6年 非常用電源設置等）
（令7年 ホール空調等　令8年 ロビー空調）
⑯地域活動支援センター改修工事（令7年 設計　令8年 工事）
⑰よたね会館空調改修工事（令７年施設１階、令８年施設２階）
⑱生活支援ハウス改修工事

教育文化施設

①小学校校舎施設等改修工事（令７年トイレ改修）
②中学校校舎施設等改修工事（令６年）
③中学校非構造部材耐震改修工事（令６年）
④小学校高圧交流負荷開閉機器交換工事
⑤小学校空調機改修工事
⑥中学校空調機改修工事
⑦小中学校 ICT 更改事業
（令７年 校務サーバー・児童生徒PC端末等）
⑧給食共同調理場大規模改修工事（令７年洗浄機改修）
⑨プール改修工事（令６年擁壁）
⑩郷土資料館改修工事

交通通信施設

①村道 14 号線道路改修工事
（令7年 錆崎トンネル先・めいし　令8年錆崎トンネル先）
②神津島法面補修事業
（令７年 村道 14 号線 ・ 119 号線　令８年 村道 14 号線）
③村道８号線改修工事（令6年 勘造宅からファミリア方面）
④村道 111 号線改修工事（令7年 高処山）
⑤集落道３号線新設工事（令7年 高校東側新設道路）
⑥村道１号線改修工事（令8年まで1期工事、令9年より2期工事）
⑦急傾斜地崩壊対策事業（令9年まで、七軒町地区）
⑧村落内道路排水施設改修工事（令７年 概略設計、令８年 詳細設計）
⑨村道 113 号線改修工事（令8年測量設計　沖の沢）
⑩村道 5-1 号線改修工事（令7年工事 生きがい健康センター西側）
⑪神津島村トンネル整備事業（令7年 赤崎トンネル等）
⑫神津島村橋梁整備事業（令7年 潮見橋　令8年 松工橋）
⑬サステナブルアイランド事業（地域交通）（令7年 交通システム整備）
⑭電気自動車充電設備設置工事

生活環境施設・その他施設

①清掃センター設備整備工事（15年間の延命化令17年まで）
②清掃センター設備保全管理支援業務委託
（令８年以降継続実施）
③残土処分場堰堤工事（令７年 第２堰堤設計、令８年 工事）
④清掃車両整備事業　（塵芥車）
⑤リサイクル拠点整備事業（令７年 調査設計、令８年 工事）
⑥役場庁舎改修工事（令７年 非常電源設計令８年工事）
⑦テレワーク環境整備事業（LGWAN サーバーの更新）
⑧ネットワーク強靭化更改工事
（無害化ファイルサーバーの更新）
⑨職員住宅建設工事
⑩簡易水道大沢配水池新設工事
（大沢配水池と第４配水池の連絡管 工事）
⑪簡易水道配水池計装設備改修工事
（令７年 第２第３第５配水池　令８年 第３第４第５配水池）
⑫簡易水道井戸改修工事
（令７年 第５号井設計、 令８年 工事）
⑬簡易水道本管新設工事
⑭集落排水処理場機器類改修工事
（令９年以降も計画的に実施）

医療施設

①医療機器整備事業 （令６年　透析装置他）
②診療所改修工事（令７年 透析室外壁 ・ 高圧受電設備設計）
（令８年 高圧受電設備工事）
③職員住宅建設工事（医療職）（令6年）

令和６年第１回神津島村議会定例会
◎審議された議案の質疑応答◎

神津島村固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員は３名の委員が選任されており今年度は古川敏治氏が再任。

専決処分の承認を求めることについて（神津島村手数料条例の一部を改正する条例）

令和６年３月１日施行の戸籍法一部改正に伴い、手数料条例を改正するもの。

※この条例改正により本籍地以外で戸籍謄本の発行が可能となる。

質―戸籍電子証明書提供用識別符号の発行とは、どのようなものか、また有効期限は。

答―今後、戸籍電子証明書提供用識別符号が発行されれば、それだけで戸籍謄本等の発行を省略し、パスポート等を発行申請することができるようになる。符号は、紙ベースで発行され、３ヶ月の有効期限。

村道の認定について（村道第 126 号線）

建築確認申請の為、よたね広場駐車場の一部を村道として認定する。

神津島村簡易水道事業の設置等に関する条例（新規制定）
神津島村農業集落排水事業の設置等に関する条例（新規制定）

特別会計で運営していた簡易水道会計と農業集落排水会計が令和６年４月より公営企業会計となるため、新たに制定された条例。

質―公営企業会計に変わることによって何が変わるのか、また、住民への影響はあるのか。

答―予算の区分が特別会計（単式簿記）による年度ごとの会計であったものが、企業会計（複式簿記）事業の運営に関する損益取引や資産、財産等の増減等の資本取引を記録する企業会計（複式簿記）に代わる。

また、経営状況によって水道料金等の値上げ等が発生する場合もある。

神津島村簡易水道事業及び農業集落排水事業に地方公共公営企業法の財務規定等を適用することに伴う関係条例の整備に係る条例

特別会計であった、簡易水道会計と農業集落排水会計が事業会計となったことにより、６個の関係条例を改正する条例。

改正となる条例は、①「神津島村監査委員に関する条例」②「神津島村特別会計設置条例」③「神津島村農業集落排水処理施設管理基金条例」④「神津島村簡易水道改修基金の設置、管理及び処理に関する条例」⑤「神津島村農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例」⑥「神津島村簡易水道給水条例」

神津島村総合整備計画の策定について

質―村道113号線測量設計の工事概要と場所は。

答―村道120号線（清掃センター方面）から村道113号線（沖の沢方面）へトンネル工法により道路の合流を計画しており、そのためトンネル出口となる村道113号線の道路を拡幅する。

トンネル工法で事業を進めることにより事業費が削減できる。

質―サステナブルアイランド事業、6億5千万円の補助率は。

答―６億５千万円の内５億円については、10分の10の補助、残り1億5千万円については、別の補助事業を想定している。

質―農業振興の５千万円とデータ利活用の４千万円の内容は。

答―農業振興は、スマート農業育苗施設を田の沢地区に設置し、温度管理、水まき等をデジタル化しアシタバや新規作物等の育苗を計画するもの。データ利活用は、各事業ともスマートフォンでのアクセスや、農業・観光・交通領域から得られるデータを統合し活用するもの。

質―リサイクル拠点整備事業の内容は。

答―段ボール等のリサイクル施設を設置するため、令和7年度に設計、８年度に建設を計画している。

質―漁協移転事業の工事概要は。

答―令和7年度に施設設計、8年度で移転事業を計画している。移転先の候補地は未定であるが、旧

船客待合所の駐車場が候補に上がっている。

質―残土処分場、堰堤工事の場所はどこか。

答―穴の山最終処分場の奥が残土処分場となっており、その最終処分場との堺に土堰堤の工事を行う。

質―多幸湧水施設改修工事はどのような計画か。

答―現在の施設をより清潔に、より大規模に使えるような施設に整備する。

質―サステナブルアイランド事業、地域交通システム整備とは。

答―現在、バス・タクシー等の需要に対して供給が追いつかない状況であるため、自家用有償交通を導入し、民間の人に登録をいただき、タクシー業務に携わってもらうことを目的に配車システムを構築する。

質―民間の人がタクシーの許可を取らなくても、また二種免許がなくてもいいのか。

答―現在、村営バス自体も白ナンバーでの営業になっており、地域公共交通会議というのを策定し、その地域の中での協議し、業者等の許可も得た上で営業ができる。二種免許がなくても営業できる。

質―サステナブルアイランド事業でのコンテナ施設の建設場所はどこか。

答―よたね広場にスマートストアの機能を持った施設を6年度で着手し、7年度で多幸キャンプ場内の一角にコンテナハウスによる観光案内・ワーケーションスペース等を確保する。

質―地域活動支援センター改修工事の内容は。

答―やすらぎの里隣接の施設が手狭であり、作業効率も悪いことから別な場所に建て替える事を検討し事業を計画している。

質―村道1号線改修工事の内容は。

答―空港からの車両の交通量が多いことから、旧よこ路からヘリポート迄の拡幅工事を計画している。

令和5年度東京都神津島村一般会計補正予算（第8号）

質―山村・離島振興施設整備補助金の減額理由は。

答―神津島ファームにおける生産用ハウスの建設を令和5年度事業から6年度事業に変更したことによる減額。

質―農地の創出･再生支援事業補助金の減額理由は。

答―補助金を申請するために必要な振興計画では、工事費の増額及び耕作面積も減ることから、補助金の申請を行わず、村単費の方がより経済的であるため、再生支援事業補助金の申請を取りやめた。

質―シェアサイクル利用実績は。

答―7月から11月で814回の実績。

質―ふるさと納税の返礼品で新たに加わった品目は。

答―ダイビング利用券の追加。

質―地域おこし協力隊活動事業費の全額減額は、農地の創出・再生支援事業が先送りになった段階で、減額できたはずだが、3月補正とした理由は。

答―農業部門以外の計画も想定して、最終補正とした。

質―休日急病診療委託料の増額補正の理由は。

答―通常9時から17時までの時間帯にかぎり補助対象であったが、新たに17時以降、22時までの準夜間診療が補助対象となった。

質―コンポスト購入補助金の実績件数と、この補助金に対しての周知の方法は。

答―今年度の実績は1件。周知については今後利用増を考え周知方法を検討する。

質―宿泊施設等改修事業補助、高付加価値事業に賛同した観光事業者数は。

答―高付加価値事業に賛同した宿泊施設事業者等は飲食業、土産店等も含み15件。

質―観光協会リネン共通化事業の内容は。またすべての宿泊事業者が参加なのか。

答―宿泊事業者の繁忙期等の負担軽減を図るため、希望する事業者に対しシーツ、タオルケット、バスタオル等を観光協会が貸し出しを行い、洗濯等は、地域活動支援センターに委託する。

すべての宿泊事業者を対象としている。

質―神津島村無電柱化検討計画策定業務委託について、無電柱化にするためには大掛かりな工事となるが、そこまで設計委託されているのか。

答―今回は概略設計のみとなる、詳細な設計は概略設計が終わった後に実施する。

令和6年度村政運営の基本方針及び重点施策

令和6年度は、住民が将来に希望を持ち、未来永劫安心して暮らせる神津島を必ず実現させるため地場産業の振興と活性化のさらなる推進、村民の

生命と財産を最優先とした自然災害対策の強化、高齢者や社会的に立場の弱い方々への福祉施策の充実、神津島を担う人材育成のために学校教育の充実と支援、少子高齢化対策の推進と子育て支援の充実、老人介護施設等の労働環境改善と施設環境の充実を重点事項として、持続可能な神津島への改革に取り組み、一人ひとりが輝く未来の神津島のために、一意専心して村政に邁進していく。

令和6年度東京都神津島村一般会計予算

質―株式譲渡所得の神津島村へ還付される株式譲渡所得割交付金はどれくらいか。

答―株式譲渡所得割交付金は税として納めた20%の金額の内、60%が村へ還付される。

質―5年度のコミュニティスペース（古民家）の利用件数と利用内容、使用者の意見は。

答―古民家の利用は1件。葬祭としての目的でなく施設の見学が目的。隙間風等の意見があり今後検討する。

質―デジタル基盤改革支援補助金とは。

答―ガバメントクラウドへの移行・村行政システムの標準化に関する補助金。

※ガバメントクラウド＝全国一律に政府が用意した外部サーバーで村役場のシステムを管理。

質―妊婦健康診査支援事業補助金の事業の内容は。

答―妊婦・乳幼児健診で超音波検査の公費負担分、3回分に係る東京都の補助金。

質―6年度シェアサイクル事業でポートを変更とあるが変更内容は。

答―5年度は、前浜港・多幸湾・飛行場であったが、利用率を考慮し、6年度は前浜港を拠点とし、その他村落内へポートを設置する。

質―「デジタル田園都市国家構想総合戦略」策定業務委託とは。

答―令和6年度から「第2次神津島村人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」の次の計画として新たに策定するため業務を委託する。

質―生きがい健康センターの非常用発電機の概要は。

答―避難所に指定されている生きがい健康センターに連続7日間稼働できる非常用発電機を設置する。設置場所はセンターの西側を予定。

質―災害対策用備蓄品の備蓄先は蛇沢倉庫以外に分散して備蓄できないか。

答―サステナブル事業で建設する、よたね広場のコンテナ施設にも災害備蓄品を整備する。

質―新型コロナウイルスワクチン接種が有料となることについて、村は個人負担の軽減等を考えているか。

答―現在は、個人負担の軽減は考えていないが、今後の状況によって検討する。

質―6年度実施の神津島村循環型社会形成推進地域計画策定業務委託の内容は。

答―7年度に廃棄物の処理に伴う計画として循環型社会形成推進地域計画を作成する予定であったが、都の補助事業で造成した新清掃センター造成地の別の利用方法を検討するべく1年前倒しをして作成。

※補助金の返還をしないための対策

質―延命化を図り令和17年まで続く、清掃センター施設整備補修工事には特定財源は含まれているか。

答―清掃センター施設整備補修工事には、特定財源として東京都の補助金と起債が充当されている。

質―サステナブル事業のＸＲコンテンツ整備委託、メタバース空間構築委託、神津島ファンクラブ構築委託の内容は。

答―メタバース空間構築委託＝神津島の季節の風景や星空の映像を撮影し撮りためているが、6年度で夏の映像撮影を委託。

ＸＲコンテンツ整備委託＝よたねコンテナ施設にＬＥＤパネルによる映像を流せる施設を整備する業務委託。

神津島ファンクラブ構築委託＝ウェブサイト上に神津島のファンクラブを立ち上げ関係人口の増大を図る為の業務委託。

質―星空保護区連携推進協議会の4団体とはどこか。

答―現在日本国内で星空保護区として認定された石垣島、神津島、岡山県美星町、福井県大野市の4地区。

質―まつり実行委員会補助金が、昨年度からの大幅に増額されているが、今年度は大人神輿も計画しているのか。

答―昨年度から子どもみこしが村事業となり、大人みこしも要望があったことによる増額。大人みこしにつ

いては今年度を含め今後実施できるかは検討中。

質―各種検定試験受験料助成の内容は。

答―小学校3年生から6年生を対象に英語検定、漢字検定、数学検定試験に係る受験料の全額補助を行う。

令和6年度東京都神津島村簡易水道事業会計予算

質―5年度までの単式簿記では前年度未収繰越分が記載されていたが、6年度企業会計に代わり複式簿記での取り扱いは。

答―前年度の繰越金等3月までに収納とならないものは事業会計予定開始貸借対照表流動資産の中で未収金として計上される。

質―大沢配水池から第4配水池までの管路敷設に伴って、近隣の畑等に農業用水としての利用も検討できないか。

答―敷設する配水管は、緊急時（どちらかの配水池の水位が急激に下がった時）にポンプが作動するため、常時水が通っているわけではなく、また、農業用水とは、会計が異なる。

令和6年度東京都神津島村国民健康保険特別会計予算

質―職員住宅建築工事の内容は。また場所はどこか。

答―場所は七軒町旧大島支庁跡地、医療従事者用として、単身用4戸、世帯用6戸を建設。

質―備品購入費、医療機器の購入4件の内容は。

答―個人用透析装置・心室心房除細動除去装置（電気ショック）・超音波診断装置（エコー）の更新と、新規に咽頭ファイバースコープを購入。

議会だよりアンケートにご協力をお願いします	〈回答方法〉右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。 〈回答期限〉令和6年6月30日（日）

議会日誌

令和5年
12月 5日　令和5年第4回定例会（開会）　12月6日閉会
21日　港湾局離島港湾部等要望活動
25日　全国離島振興町村懇談会
26日　離島振興対策本部合同会議・各関係省庁へ要望活動に係るお礼挨拶回り

令和6年
1月 2日　乗り初め
3日　第68回成人式
4日　新年議会顔合わせ
7日　令和6年新島警察署武道始式
11日　大島支庁長浜海岸人工リーフ改修工事説明会
令和5年第4回定例会会議録署名
13日　中学校展示会・公開授業
16日　消防出初式
19日　令和6年第1回臨時会
令和6年公共事業現場視察
24日　議会だより編集委員会（199号）

2月 3日　神津高等学校公開授業
9日　全国離島振興市町村議会議長会第2回　総会
全国離島振興市町村議会議長会第3回　離島振興に関する研修会
11日　令和5年度神津島村表彰式
14日　令和5年度東京都町村議会議長会第2回　定期総会
東京都町村議会議長会行政懇談会
19日　東京都島しょ町村議会議長会定期総会
東京都島嶼町村会・島しょ町村議会議長会合同会議
東京都島嶼町村一部事務組合議会定例会

3月 1日　令和6年第1回定例会議会運営委員会
令和6年第1回臨時会会議録署名
2日　神津高等学校卒業式

編集後記

新年度が始まり、神津島へ新たに赴任された方、職員方、進級した子供たちが新たな気持ちで活動を始めていることと思います。新たな環境で志をもって楽しみながら地域との協働の喜びを共有できたらと思います。

議会アンケートの結果を踏まえ、議会だより編集委員会もさらに皆さまのご意見を取り入れ、議会だよりをより多くの方々に読んでいただけるよう努めてまいります。ぜひ、アンケートのご協力をよろしくお願いします。

「議会だより」編集委員会 一同

委員長　中村親夫
副委員長　小林正吾郎
委員　清水勝彦
委員　鈴木佑典

島民インタビュー

保健センター　理学療法士

小泉　裕一 さん

2016年6月から移住

プロフィール　小泉　裕一

出身地　埼玉県日高市

経　歴　2009年　理学療法士免許取得
2012年　青年海外協力隊モンゴル派遣
2016年　神津島村移住、村役場入職
2024年　多摩大学大学院卒業（修士：MBA）

村役場保健センターで保健事業を担当。住民活動として神津島村の福祉を考える会（シマフク）を発起し地域ボランティアに携わっています。

家族は妻（小学校教員）、小学2年生、保育園年長と年少の5人です。

Q. 神津島に住みたいと思った理由は？

モンゴルで過ごした2年間の影響が強くあります。モンゴルの地方で暮らす人々は経済的な豊かさは無くとも、コミュニティにある資源や人の関係性の中で、住民が主体的な姿勢で、精神的に豊かな暮らしをしていました。これこそが、本当にあるべきコミュニティの姿なのではないかという気付きから、帰国後、自分の手の届く範囲のコミュニティ実践をしたいと思い、離島に移住したいと考えました。神津島村を選んだのは、妻の祖母が暮らしており、島を訪れ島民と交流する中で、モンゴルの地方に似たコミュニティの暖かさを感じ、ここで暮らしたいと思ったためです。

Q. 現在の事業は？

村役場保健センターで、理学療法士としてリハビリテーションを始めとした保健事業に携わっています。神津島村に理学療法士が配置されたのは私が初めてで、全てが0からのスタートでした。当時、高齢者に占める要介護者の割合を示す要介護認定率は25%を超えており、東京都でワースト1位であることを知り途方に暮れたのが思い出されます。しかし、この8年間で地道に保健事業を実践し、やすらぎの里や潮彩の会、社協などと連携を深め地域活動が充実したことで、現在は約17%まで低下しております。これまで、“住民の暮らしの安心を支える存在でありたい”という思いを大切にして活動をしてきました。

Q. 課題はどのようなことを感じますか?

最近の保健分野の科学的動向として、健康の社会的決定要因というものが注目されています。これは、健康は個人の問題だけではなく、社会的な要因に大きく影響されるというものです。例えば家庭環境、職場環境、コミュニティ環境、様々なものがあります。健康問題を個人の責任にするのではなく、地域全体で考えていく必要があります。また、神津島村においては、健康は病院が保証するものという感覚が強いように感じますので、地域で健康を作っていくという意識を持つ必要があります。

Q. 神津島の未来について

神津島だからしょうがない、できないという言葉を様々な場面で耳にしてきました。しかし他所から来た身としては、神津島村には素晴らしい資源がたくさんありますし、活用しきれていない資源にもたくさん気が付きます。今ある資源を最大化、連結化して新しいものを生み出す、無いながらも、前向きに、未来志向の発想で進んでいける島であってほしいと思います。

Q. 神津島の魅力について

一番の魅力は“人が良い”ことだと思っています。神津島を語れる人の多さにいつも驚かされます。私の地元でそんな人をあまり見たことがありません。それだけ神津島に対する思い入れがある人が多いということだと思います。それ故に、医療、福祉の分野では都市部では考えられないような素晴らしい連携体制が意図せず構築されています。1人1人が島の人のために動いている結果だと思います。

Q. 今後の自分の活動について

仕事をしながらこの春に、社会人経営大学院を卒業しました。資源が限られる神津島が持続可能な地域になっていくためには何が必要かという視点で、地域経営について研究をしていました。そこで、地域は住民が作り上げていくものということを学び、現在、神津島村の福祉を考える会（シマフク）という住民活動を発起して地域活動に取り組んでいます。誰にとっても暮らしやすい島をコンセプトに、様々な領域の人や資源を連結化することで、新たな価値創造を目指していきたいと考えています。